

受注高 **337**億**6**千**7**百万円 (前年比 **1.4**%增)

売上高 $280_{\text{億}}4+4_{\text{百万円 (前年比}}22.1_{\text{%減}}$

△4億**8**∓4_{百万円 (前年比}1,940_{百万円減)}

四半期純利益 **2**億**9**千**2**百万円 (前年比**1,086**百万円減)



Top Message

トップメッセージ

社会の一員としての役割を積極的に担うと ともに業績の向上に努めてまいります。

代表取締役社長 髙須 康有

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り 厚く御礼申し上げます。また、本年3月に発生しま した東日本大震災により被災された皆様に謹んで お見舞い申し上げます。

さて、第83期中間報告書をお届けするにあたり まして、一言ご挨拶申し上げます。

期中の市場環境について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済 は、東日本大震災の影響によりもたらされたサプ <mark>ライチェーンの寸断は復旧を遂げ、生産活動の低</mark> 下は急速に回復し一時の停滞を脱し回復の途上に あります。しかしながら、円高の進行や海外景気 の減速などにより景気の先行きは不透明な状況で 推移いたしました。

当社グループの関連事業の環境は、設備工事事 業につきましては、民間設備投資の動きは下げ止 まりつつありますが、総じて低調に推移し受注価 格競争は一段と厳しい状況で推移いたしました。 精密環境制御機器の製造販売事業につきましては、 スマートフォンやタブレット端末需要にけん引さ れて高精細の液晶パネル製造装置を中心に堅調に 推移しましたが、パソコン、テレビ向けの液晶関 連および半導体向けの製造装置需要は低調に推移 いたしました。

通期の見通しについて

第3四半期以降の見通しにつきましては、欧州諸 国の債務危機を背景に米欧景気の減速など世界経 済の変調が懸念されます。また、円高も長期化の 様相を呈し企業収益の重荷となりつつあります。 当社グループの設備工事事業につきましては、国 内空洞化による設備投資の減少とこれに伴う厳し い受注価格競争が続くと思われます。機器製造販 売事業につきましては、上半期同様の状況で推移 すると思われます。

株主の皆様へのメッセージ

当社グループは東日本大震災の復旧にあたって は東北支店を中心にグループを挙げて取り組んで まいりました。今後の復興につきましても、社会 の一員としての当社グループが果たせる役割を担 ってまいりたいと存じます。厳しい経営環境は引 き続き続くと思われますが、グループ一丸となっ て、数値目標の達成に全力を挙げて取り組んでま いります。

株主の皆様におかれましては、今後とも特段の ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げま す。

当社は、株主の皆様のご支援、ご期待にお応えするため、次のとおり利益配分することを基本としております。

当社の利益配分に関する基本方針

配当について

当社は、株主の皆様への長期的な利益還元を 重要な経営課題の一つと考えており、安定した 配当の維持を基本としております。また、記念す べき節目における記念配当や業績に応じた特 別配当の上乗せに加えて、自己株式の取得によ り株主の皆様への利益還元に積極的に取り組 んでおります。

内部留保について

市場における競争力強化のための研究および技術開発のほか、人材の育成や新規事業の開拓などの原資として、将来の収益向上に繋げるため活用してまいります。



株主の皆様への利益配分の機会を充実させるため、中間配 当制度を導入しました。

平成23年6月29日開催の第82回定時株主総会において、9月30日を 基準日とする中間配当制度を導入いたしました。

当期につきましては、平成23年11月10日開催の取締役会において、1株につき7円50銭の中間配当金を支払うことを決議し、12月5日より株主の皆様へのお支払いを開始いたします。



年間配当金は1株につき15円を基本としてまいります。

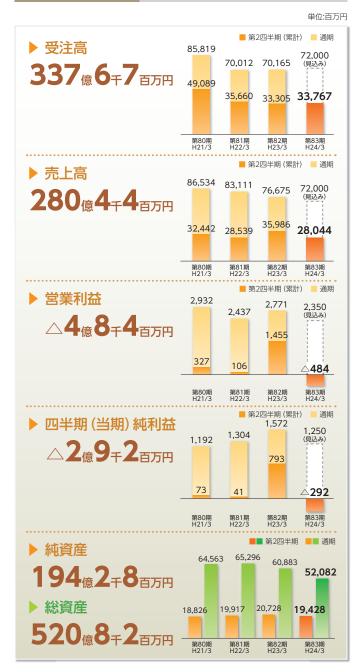
当社を取り巻く経営環境は今後も厳しい状況が続くと思われますが、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、1株当たりの年間配当金は15円とすることを基本としつつ、業績に対応した利益還元を行うことにいたします。

■配当金の推移

	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
中間配当金	_	_	_	_	7円50銭
期末配当金	12円	14円	15円	15円	7円50銭 (予定)
年間配当金	12円	14円	15円	15円	15円(予定)



財務ハイライト



連結財務諸表 (要約)

貸借対照表

単位:百万円

単位:白分		
	当第2四半期末 平成23年9月30日現在	前期末 平成23年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	39,730	48,133
固定資産	12,352	12,749
有形固定資産	4,909	5,037
無形固定資産	386	385
投資その他の資産	7,056	7,327
資産合計	52,082	60,883
(負債の部)		
流動負債	30,136	36,984
固定負債	2,516	3,169
負債合計	32,653	40,154
(純資産の部)		
株主資本	19,377	20,525
資本金	3,857	3,857
資本剰余金	3,721	3,721
利益剰余金	12,535	13,323
自己株式	△ 737	△ 377
その他の包括利益累計額	51	203
その他有価証券評価差額金	143	292
為替換算調整勘定	△ 92	△ 88
純資産合計	19,428	20,728
負債純資産合計	52,082	60,883

損益計算書

単位:百万円

	当第2四半期累計 平成23年4月 1日から 平成23年9月30日まで	前年同期 平成22年4月 1日から 平成22年9月30日まで
売上高	28,044	35,986
売上原価	25,951	31,975
売上総利益	2,092	4,010
販売費及び一般管理費	2,577	2,554
営業利益	△ 484	1,455
営業外収益	117	136
営業外費用	53	63
経常利益	△ 419	1,528
特別利益	12	9
特別損失	4	9
税金等調整前四半期純利益	△ 411	1,528
法人税、住民税及び事業税	90	539
法人税等調整額	△ 209	195
少数株主損益調整前四半期純利益	△ 292	793
四半期純利益	△ 292	793

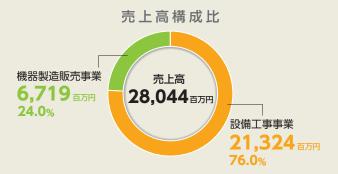
キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	当第2四半期累計 平成23年4月 1日から 平成23年9月30日まで	前年同期 平成22年4月 1日から 平成22年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 3,059	4,087
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 258	△ 198
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,197	△ 956
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△ 3	21
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△ 4,519	2,954
現金及び現金同等物の 期首残高	14,420	5,391
現金及び現金同等物の 四半期末残高	9,901	8,346

財務の詳しい内容は、当社ウェブサイトからご確認いただけます。「朝日工業社」 検索

■セグメント情報



■設備工事事業

事業内容:空気調和、給排水衛生、クリーンルーム等の環境整備 に関する諸設備の設計、施丁および監理

第2四半期(累計) 通期 (単位:百万円)



■機器製造販売事業

事業内容: 半導体および液晶製造装置向け精密環境制御機器の 製造販売



会社の概況

(平成23年9月30日現在)

商 株式会社朝日工業社 ASAHI KOGYOSHA CO..LTD.

大正14年4月3日 創

設 昭和15年8月8日

金 3.857.100千円

代表取締役社長 髙須康有

932名 (連結)、906名 (単体)

事業内容 設備工事事業

■機器製造販売事業

業 所 本社および本店 (東京都港区)

大阪支社 (大阪市淀川区) 支店8ヶ所、営業所29ヶ所 機器事業部 (千葉県船橋市) 技術研究所 (千葉県習志野市)

国土交通大臣許可(特-21)第2822号

管丁事業、電気丁事業、

機械器具設置工事業、建築工事業

国土交通大臣許可(般-21)第2822号 消防施設工事業

連結子会社

(平成23年9月30日現在)

北海道アサヒ冷熱工事株式会社 玉 旭栄興産株式会社

海 亞太朝日股份有限公司

株式の状況

(平成23年9月30日現在)

発行可能株式総数 78.198千株 発行済株式の総数 34.000千株 株主数 3.170名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
朝日工業社共栄会	1,797	5.62
朝日工業社西日本共栄会	1,777	5.56
株式会社みずほ銀行	1,635	5.11
朝日工業社従業員持株会	1,619	5.07
日本生命保険相互会社	1,567	4.90
農林中央金庫	1,440	4.50
髙須康有	1,012	3.16
髙須佳子	772	2.41
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	745	2.33
株式会社みずほコーポレート銀行	741	2.32

株式の所有者別分布状況

所有者	株主数	保有株式数	保有比率
個人・その他	2,920名	19,726千株	58.02%
金融機関	32名	9,070千株	26.68%
その他法人	128名	4,014千株	11.81%
外国法人等	70名	1,133千株	3.33%
金融商品取引業者	20名	57千株	0.16%
計	3,170名	34,000千株	100.00%

■ 株主メモ

■事業年度

4月1日~翌年3月31日

■定時株主総会

毎年6月

■基準日

定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日

その他必要がある場合は予め公告いたします。

■株主名簿管理人・特別□座管理機関

東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

■郵便物送付先

T168-8507

東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

■電話お問い合わせ先

0120-288-324 (フリーダイヤル)

■特別□座お取扱店

みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店

みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

■単元株式数

1.000株

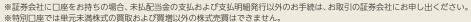
■上場金融商品取引所

東京および大阪証券取引所(第一部) 証券コード1975

■公告方法

電子公告により行います。

http://www.asahikogyosha.co.jp ただし、やむを得ない事由によって電子公告 による公告をすることができない場合には、 日本経済新聞に掲載して行います。



※株券電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券をお持ちの場合は至急上記「電話お問い合わせ先」までご連絡ください。



